

地球温暖化・環境保全の 取り組みは

三井幹人 議員



問：三井幹人議員

地球温暖化・環境保全等
についての取り組みと、生
ごみ処理機・焼却灰の再処
理施設の状況は。

答：矢嶋町長

平成13年にISOを取得
し、町内の認証企業への補
助金交付・取得の奨励をし
ている。南衛で、資源物の
回収を徹底したところ、70
万421円の黒字になった。
生ゴミ処理は、現在学校
など公共施設だけで、コス
ト面では難しい。茅野にあ
る焼却場の延命化のために
灰溶融固化施設の建設が
急務であると考えている。

問

今年度納税の進ちよく率
と、新年度予算編成の重点
施策は。



本郷保育園敷地内に設置されている「生ゴミ処理機」

答：町長
個人町民税は10・3%減
固定資産税はほぼ予算額通
り。三位一体改革の影響は
大きい。身の丈に応じた財
政運営に努めたい。

問

地域水田農業ビジョンの
策定状況と、担い手の育成
及び新規農業就業者への助
成は。

答：町長

新規就農者へは制度資金

の利子補給・手立ての相談
にのることで支援をしたい。

問

少子化対策で、次世代育
成支援対策地域協議会の早
期設置を。

答：町長

当町単独計画を策定して
いく。支援計画は16年度に
その他については17年度予
定している。

問

パノラマスキー場の営業
状況と、起債見通しは。

答：町長

グリーンシーズンは若干
プラス。起債は、県が営業
状況を見ながら決定すると
の予定である。

合併に踏み切った理由は

小林 光 議員



問：小林 光議員

合併に踏み切った理由は
何か。その際の町の景観・自
然・文化にも配慮しての決
断だったのか。

答：矢嶋町長

昨年十月から任意合併協
議会が協議し、今置かれた
状況の中で合併に踏み切る
ことが一番妥当との結論に
達した。
景観や文化を守るために

も財政は大事。人間と自然
とを守るためにも切るべき
ものは切るということで合
併に踏み切った。

問

住民投票の結果をどう考
えるか。

答：町長

3分の2を超す町民が反
対した。条例では町長は尊
重するとあり、それに従い
行動を起こす。

合併へ進む方が賢明な選
択であると行政を担当する

者として町民に訴えてきた
が、町民が別の方法を選択
されたため、住民投票の結
果に従う。

問

合併の今後の方向付けは。
民意に添えるか。

答：町長

手続きは取り、行つては
いけない方向へは行かない。
一つひとつ丁寧に進めてい
く。民意が示されたため、
それに従い行動を起こす。



スキーシーズンが到来した